

## 木津川市の公共交通に係る総合的な計画（骨子案）について

## 1. 現行計画（木津川市地域公共交通総合連携計画）の概要

## ■基本方針

- ① 地域特性に応じた利便性の高い地域公共交通システムを構築することにより、活力と魅力ある地域づくりを目指す
- ② 鉄道・バス・タクシー等が連携し、市民にとって利用しやすく満足度の高い持続可能な地域公共交通対策に取り組む

## ■計画区域：木津川市全域

## ■計画の目標

利用者数(年間)	H20 (実績)	H25	H30
目標値	38.5万人	39万人	40万人

## ■目標達成のために行う事業

- ①木津地域コミュニティバス実証運行事業
- ②加茂地域コミュニティバス実証運行事業
- ③山城地域コミュニティバス実証運行事業
- ④コミュニティバス車両導入・ラッピング化事業
- ⑤交通結節点・バス停等情報提供整備事業
- ⑥公共交通利用促進活動事業

## 1. 策定計画の基本的な考え方

- 現行の【木津川市地域公共交通総合連携計画】における地域公共交通づくりの基本的な方針と整合を図る。
- さらに持続的な地域公共交通体系の構築を推進するため、現行計画の掲載事項から主に下記の追加・変更を行う。
  - ✓定量指標やアンケート結果等より、地域公共交通の課題を整理
  - ✓現行計画期間に実施してきた施策の評価
  - ✓地域公共交通の実情や課題を踏まえて、事業計画を再構築
  - ✓地域公共交通の評価・改善スキームを位置付ける
  - ✓地域公共交通活性化再生法の改正に伴い、地域公共交通網形成計画の要件を満たすことを目指す

### 3. 掲載内容の検討方針（案）

#### （1）策定計画の基本的な考え方について

○策定計画の基本方針、及び対象地域は、現行計画を踏襲する。

○計画目標として用いる指標は、現行計画と同様に「公共交通（コミュニティバス）の利用者数」とする。

その際の目標値は、本市におけるまちづくりの基本計画である「第1次木津川市総合計画（後期基本計画）」の目標値（平成30年：30万人）と整合を図るものとする。

#### （2）前提の整理について

○市域内に位置する地域公共交通（鉄道、路線バス、コミュニティバス・乗合タクシー）のサービス内容、及び役割分担を整理し、掲載する。

○市域の地域公共交通に係る現状や、現行計画期間における取り組み・評価等について、策定計画の前提と位置付けて整理し、掲載する。

##### 【掲載内容（案）】

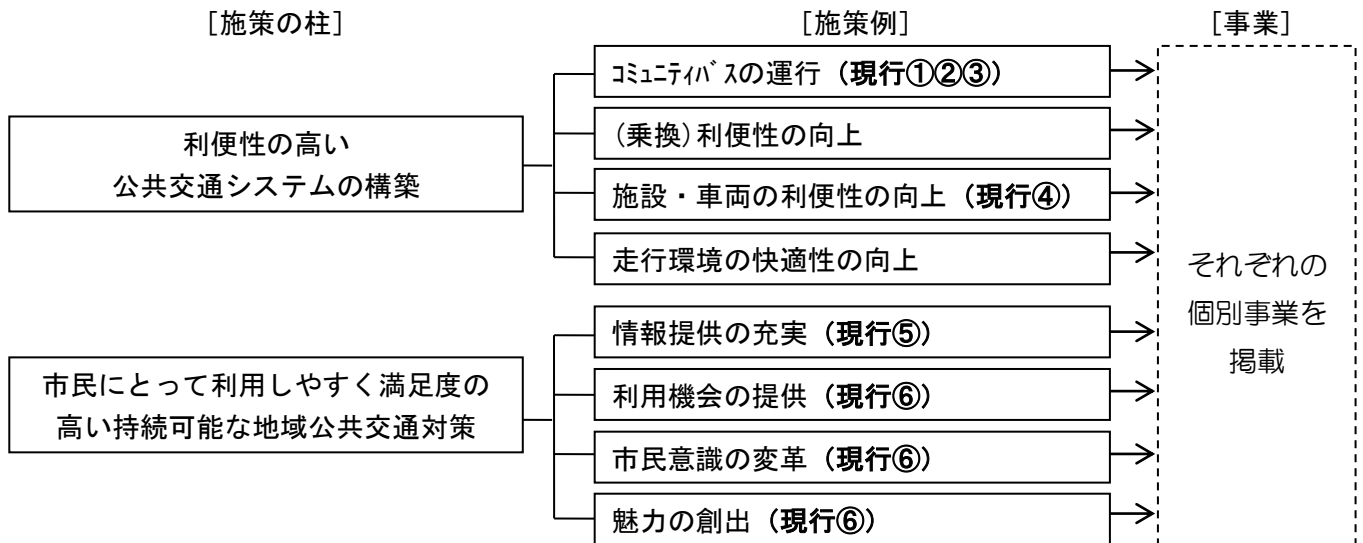
- ・数値的な指標からみる地域公共交通の現状、利用動向
- ・アンケート調査等、実態調査の結果概要
- ・現行計画記載事業の進捗・達成状況

#### （3）計画事業について

○現行計画期間内における取組みにより、地域公共交通の基本的な体系は整ったと考える。そのため、策定計画では、次なるステップとして、現行体系の維持、活性化を目指した事業を推進する。ただし、住民や利用者の声を引き続き把握する機会を設ける中で、必要が生じれば体系見直し等も含めて検討する。

○市域の現状や課題を踏まえた上で、それに対応するような事業体系へと再構築する。例えば、次頁のような事業体系が想定できる。

## 〔現行課題に応じた施策〕



※（現行●）は、現行計画掲載の事業番号（本資料1頁目に掲載）に対応している

図 事業体系イメージ

### （４）持続性を高める仕組みについて

○持続可能な地域公共交通サービスの実現に向けて、事業進捗達成状況評価や運行見直しの考え方を整理し策定計画に位置付ける。

## 4. 策定計画の構成イメージ

策定計画の構成や記載概要は、以下を想定する。

(ただし、具体的な検討を経た上で、構成や記載内容は変更することもある。)

### (1) 計画策定の背景と目的

○現状の地域公共交通事業が置かれる状況を踏まえて、計画策定の目的や区域、期間など、計画の基本事項を掲載。

### (2) 木津川市を取り巻く現況

○地域公共交通を巡る政策などの動向や、関連計画における地域公共交通の位置付けを掲載。

○地域公共交通に係る地域の現況について、人口などの定量的指標や、公共交通の利用状況等を用いて整理し、掲載。

○今年度実施するアンケート調査結果より、市民や利用者ニーズの整理結果を掲載。

### (3) 木津川市地域公共交通総合連携計画(現行計画)の進捗・達成状況

○現行計画における事業の進捗・達成状況(達成・一部達成・検討中・未実施)を、事業毎に検討し、掲載。

### (4) 木津川市における地域公共交通の課題

○市域の現状等を踏まえて、今後の望ましい地域公共交通体系の構築に向けた課題を整理。その際、例えば次の視点に着目し、課題抽出を行う。

[課題例]①まちの変化(新規開発等)と人の変化(高齢化等)への対応

②地域公共交通サービスの持続

③地域公共交通の利用促進

④市民が主役となる地域公共交通づくり

### (5) 策定計画の目標・方向性

○計画の基本事項に関して、以下の項目について掲載を行う。

①理念・方針(現行計画を踏襲)

②目標(総合計画後期基本計画における関連事業の目標と整合)

③各主体の役割

④検討体制

⑤計画の達成状況評価・見直しの考え方 など

### (6) 施策の体系 - 目標を達成するために実施する事業及び取組体制

○計画期間に実施する各種事業の内容について掲載。

○事業毎に実施体制や実施時期について掲載。